

超短時間雇用が広げる 障害者雇用の可能性

～人も企業も幸せになる働き方～



講師

近藤 武夫 先生

(東京大学先端科学技術研究センター教授)

【略歴】

東京大学先端科学技術研究センター社会包摂システム分野・教授。
多様な障がいのある方々を対象に、教育や雇用現場での支援に
役立つテクノロジー活用や合理的配慮、修学、雇用制度のあり方
に関する研究を行っている。著書に「知のバリアフリー(京都大学
出版会)」、「情報社会のユニバーサルデザイン(放送大学教育振
興会)」、「バリアフリー・コンフリクト(東京大学出版会)」、「やさしい
雇用へのアプローチ(川崎市)」等。

**参加費
無料**

(手話通訳あり)

日程

2025年 2月22日(土)

時間

14:00～16:00(開場13:30)

会場

東京都庁都議会議会棟1F 都民ホール

定員

250名(先着順・申込み不要)

障害者雇用の新しい働き方である「超短時間雇用」では、最短15分からの勤務が可能です。これまで長い時間の勤務が難しかった障害者が、企業で働くことを可能にする画期的な取り組みです。

本講演会では、「超短時間雇用」の提唱者である近藤武夫先生をお招きして、「超短時間雇用のこれから」をお話しいたします。

主催：東京都

東京都精神保健福祉民間団体協議会(都精民協)

問い合わせ先：特定非営利活動法人わくわくかん(都民講演会事務局) 03-3598-3337